

関係者各位

宿毛漁業指導所

赤潮・貝毒プランクトンの調査について

本日、赤潮・貝毒のプランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。

赤潮プランクトン調査の結果、魚類に有害な種は確認されませんでした。

貝毒プランクトン調査の結果、麻痺性貝毒の原因種であるギムノディニウム カテナータム及びアレキサンドリウム属が最大で16及び8細胞/ml確認されました。

今後、海色等に異常がみられる場合は、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡ください。

※（本日は、海水1mlでプランクトンの検鏡を実施しております。）

調査時間 (8:30~10:30) 採集地点	水深	水温	塩分	溶存酸素	コクロディニウム ポリクリコイデス	ギムノディニウム カタネータム	アレキサンドリウ ム属	メソディニウム ルブラ
	(m)	(°C)	(psu)	(mg/L)	*1	*3	*3	
ヒロウラ 下図① 透明度:11.0m	0	18.3	33.2	6.73	0	0	4	2
	5	18.1	34.0	6.61	0	8	0	2
	10	18.0	34.1	6.61	0	0	8	1
栄喜湾内 下図② 透明度:14.0m	0	18.2	33.5	6.78	0	0	3	6
	5	18.1	34.1	6.81	0	0	2	13
	10	18.1	34.1	6.31	0	0	0	11
青瀬山 下図③ 透明度:12.0m	0	17.8	30.4	6.92	0	0	1	0
	5	18.2	34.0	6.81	0	0	0	3
	10	18.1	34.1	6.69	0	16	0	8
シラハエ 下図④ 透明度:17.0m	0	17.7	33.8	7.04	0	0	0	0
	5	17.8	34.1	6.90	0	0	0	3
	10	17.8	34.1	6.82	0	0	0	1
宿毛湾中央 下図⑤ 透明度:15.0m	0	17.6	34.1	6.73	0	0	0	0
	5	17.7	34.0	6.48	0	0	0	2
	10	17.7	34.0	6.48	0	0	0	0
藻津 下図⑥ 透明度:14.0m	0	17.2	33.1	7.22	0	0	0	0
	5	17.9	34.0	7.05	0	0	0	0
	10	17.8	34.0	6.90	0	0	0	0

\*1：魚類を死滅させる恐れがある種

\*2：魚類を弱らせる可能性がある種

\*3：麻痺性貝毒の原因種

